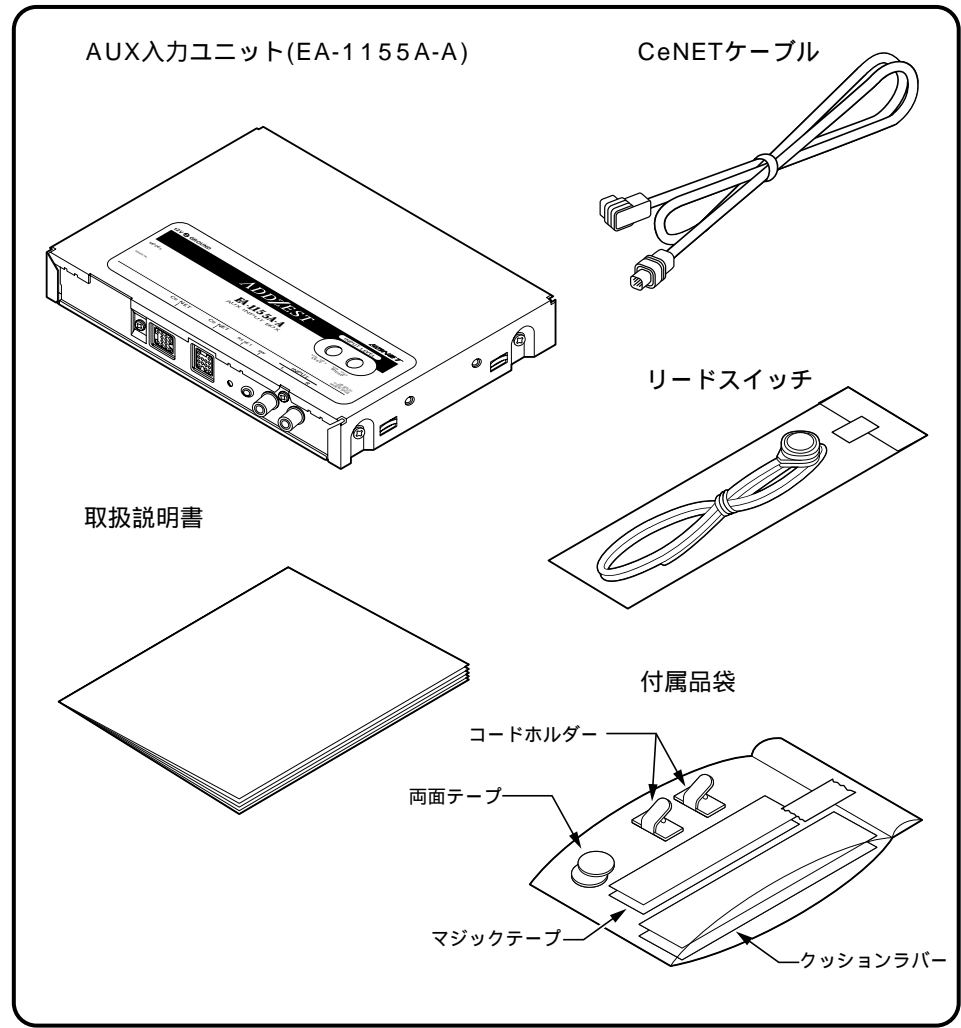


Printed in Japan 1999/7(CL.K)

特徴

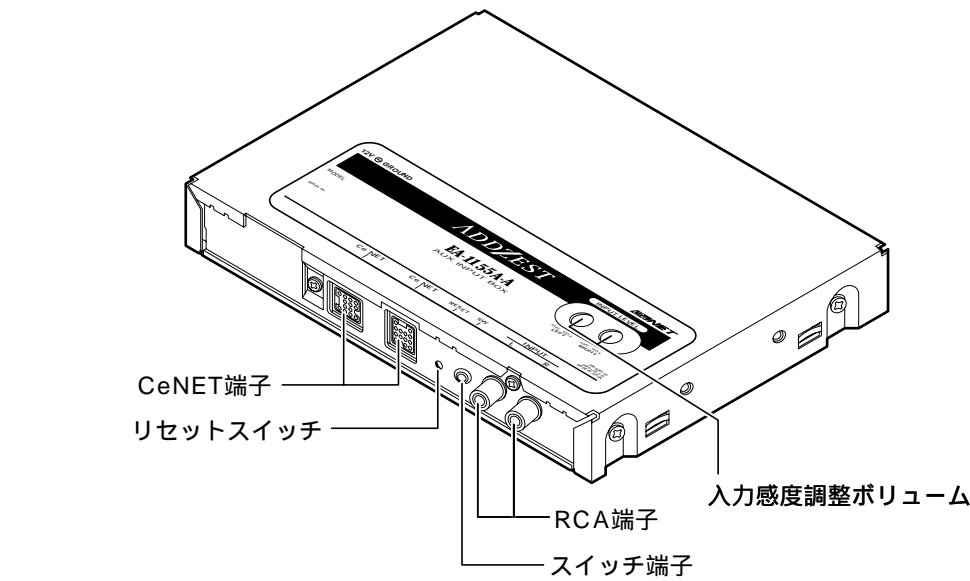
本品はCeNETセンターユニットに市販のビデオデッキやポータブル機器の音声を入力するためのアダプターです。
L/RのRCA2チャンネル入力対応
入力感度調整 VOL 付き

製品構成



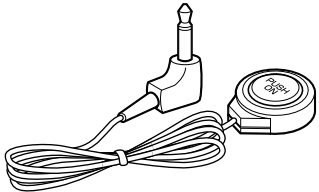
各部の名称とはたらき

AUX入力ユニット本体



リードスイッチ

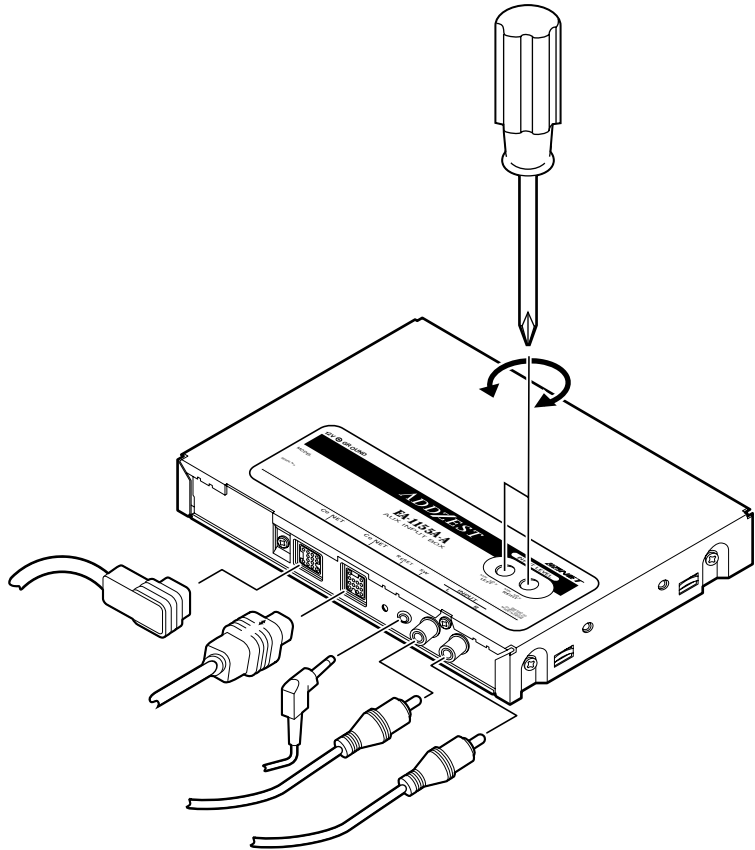
外部機器の音声を再生する際に押します。



結線図

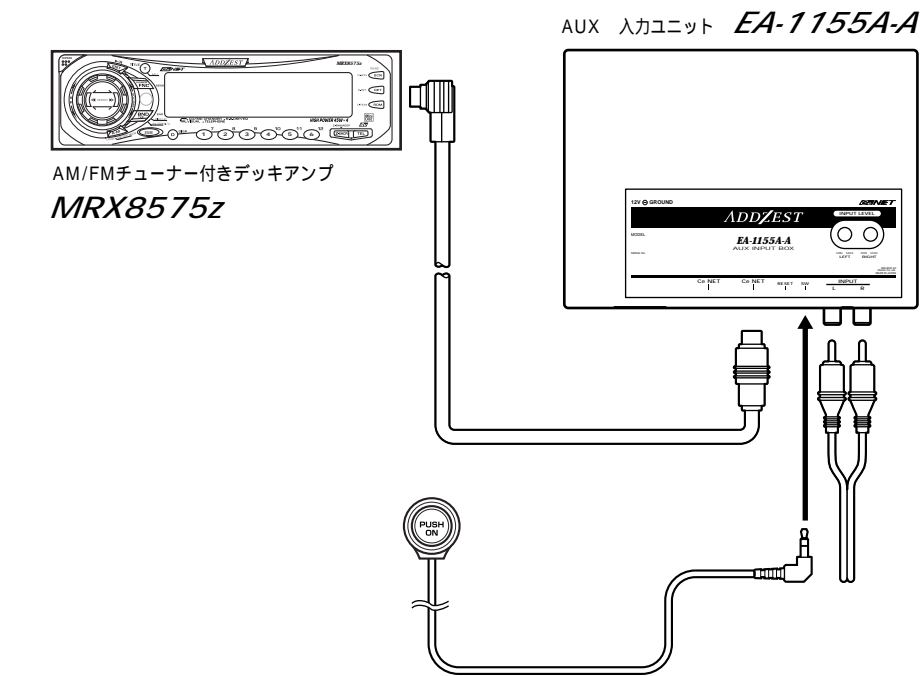
接続上のご注意

BUS変換ユニット(EA-1154A-A)との同時使用はできません。
VRX740Zとは接続できません。
接続する外部機器の音量レベルが、センターユニットの他のファンクションと同じ程度になるように、入力感度ボリュームを調整してください。
出力レベルの低い機器を接続したときに、入力感度を最大にしても、センターユニットの他のファンクションの音量と比べて、音量レベルが小さくなってしまう場合があります。その場合は、センターユニットのボリューム調整で、適度な音量に調整を行ってください。
また、出力レベルの高い機器を接続した場合は、音がひずんでしまう場合がありますのでご注意ください。
本機を二台以上同時に接続することはできません。



付属のCeNETケーブルのストレートコネクタを本機のCeNETコネクタの右側に接続してください。

システム例



CeNETケーブルについて
CeNETケーブルについては、センターユニットに付属の取扱説明書をご覧ください。

取付

AUX入力ユニットの取付

取付場所について

取り付けに際しては、次のような場所は避けてください。

警告

エアバッグシステムの作動に影響する場所
運転の妨げになる場所
急停車などの場合に、同乗者の安全を損なう場所

注意

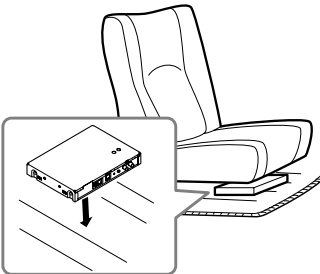
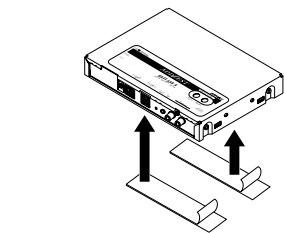
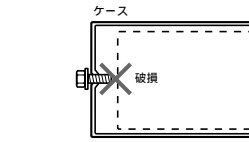
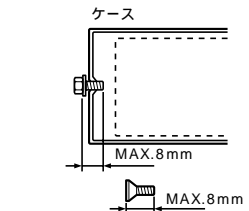
直射日光やヒーターの熱風が当たる場所
雨が吹き込んだり、水のかかる場所

取付時のご注意

- 側面にある取付穴を使用して固定する場合は、M4×8のネジをご使用ください。指定以外のネジを使用すると、故障の原因となります。
- ダッシュボードなどに穴を開ける場合は、裏側にハーネスがないことを確かめてから作業してください。

取付方法

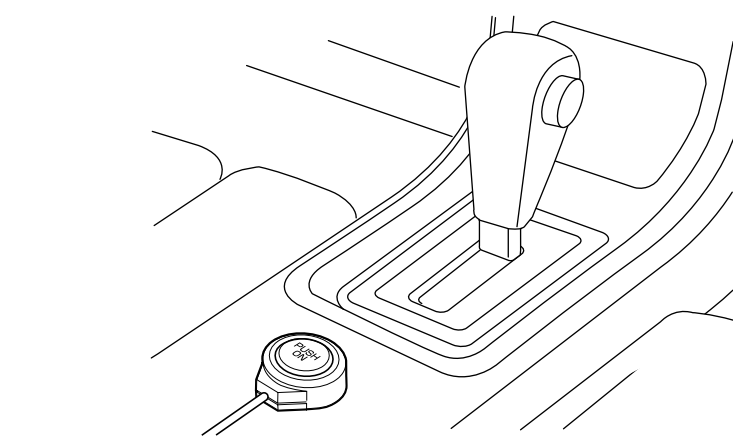
- ユニットの底面に付属のマジックテープ又はクッションラバーを貼り付ける。
- ユニットを座席下のフロアカーペットに貼り付ける。



リードスイッチの取り付け

取り付け場所について

シフトレバーの脇やステアリングポストなど、運転するとき、じゃまにならない場所に、両面テープで貼り付けてください。



ご注意

- リードスイッチのコードは、運転や乗降のじゃまにならないように、コードホルダーで束ねてください。
- 貼り付ける場所の水分、汚れ等を、十分に取り除いてから、両面テープを貼り付けてください。

故障かな？と思われる前に

故障かな？と思ったら、修理をする前に、もう1度次の点をお調べください。

症 状	原 因	処 置
電源が入らない	配線が不完全	結線方法をもう1度お読みになって、正しい配線にしてください。
CeNET結線対応機器に接続したとき、システムチェックを行わない。 その他、異常動作のとき。		本機のリセットスイッチを細い棒などで押して、リセットしてください。

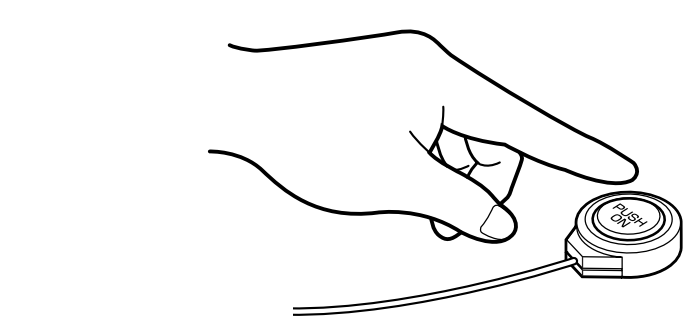
仕様

本 体		
質量	: 0.5kg	
調整可能入力レベル範囲	: 200mV ~ 4V	
外形寸法	: 178(W) × 25(H) × 130(D)mm	

これらの仕様およびデザインは、改善のため予告なく変更する場合があります。

操作方法

- リードスイッチを押す



外部機器の音声信号を認識できる状態になります。

- 本機に接続した外部機器を再生する

センターユニットのファンクションに戻すには...
センターユニットの「FUNC」ボタンを押す。
ラジオモードに戻ります。